

！教育委員会だより

第6号
2017.7.1

私たちの大切な宝である子どもたちが、夢や希望を持ち、持続可能な社会づくりの担い手となるよう、教育委員会や各学校はさまざまな取り組みを行っています。その「今」を紹介していきます。



◇市制100周年を記念する3つの取り組み◇

本市は今年3月1日に市制施行100周年を迎えました。これを記念し、29年度に教育委員会は3つの事業に取り組みます。

・ユネスコスクール 全国大会が本市で開催

「ユネスコスクール」とは、ESD（持続可能な開発のための教育）の推進拠点で、本市では全ての市立学校がユネスコスクールとなっています。

そのユネスコスクールの9回目となる全国大会が、九州では初めて本市で開催されます。この貴重な機会に、全国各地から集ったユネスコスクール関係者に向けて「ESDのまち・おおむた」の取り組みを発信するとともに、ユネスコスクール間の交流を深めます。

第9回ユネスコスクール全国大会

～持続可能な開発のための教育（ESD）研究大会～

日 時 12月2日（土）午前10時から

- 主催 文部科学省、日本ユネスコ国内委員会
- 共催 大牟田市、大牟田市教育委員会ほか
- 会場 文化会館
- 主な内容
 - 特別講演
 - 全体会（パネルディスカッション）
 - 分科会（ワークショップ、事例交流）など

九州
初開催

・子ども議会

中学校と特別支援学校中等部・高等部の生徒が「議員」となり、学校で学んだ議会制度を体験することを通して、議会の仕組みとその働きを理解するとともに、ふるさと大牟田への興味・関心、これからの大牟田のまちづくりを担う市民としての意識を高めることができるようになります。

○日時 8月25日（金）

午後2時30分から

○会場 市議会議場

○内容 生徒（議員）の質問や提言に、市長をはじめとする市当局が答弁



10年前の平成19年度に開催した市制90周年記念の子ども議会

・地場産農作物を使った 学校給食レシピコンテスト

児童生徒とその保護者、さらには市民の皆さんが、学校給食や地場産農作物への理解を深めるとともに、健康な食生活への関心を高めることができるようにするものです。

※応募方法などの詳しいことは、ページで確認してください。



たくさんの応募を待っています
（写真はイメージ）



平成29年度大牟田市学校教育振興事業計画

教育委員会では、右ページで紹介した市制100周年記念事業や、29年度に重点的に取り組む事業を盛り込んだ「平成29年度大牟田市学校教育振興事業計画」を策定しました。

●計画の趣旨

この計画は、本市の教育の振興に関する基本的な計画として昨年度策定した「大牟田市学校教育振興プラン2016～2019」に基づく29年度の事業計画です。

●8つの重点事業

29年度に重点的に取り組む事業は次の8つです。

- ◆ おおむた・みらいESD推進事業
- ◆ 人と海と未来をつなぐ海洋教育推進事業
- ◆ 大牟田英語教育ステップアップ推進事業
- ◆ 大牟田学力ブラッシュアップ推進事業
- ◆ 「思いやり・親切」応援隊子どもプロジェクト事業
- ◆ 子ども大牟田体力検定推進事業
- ◆ 学校再編整備推進事業
- ◆ 人権・同和問題啓発事業

●海洋教育は「海を通したESD」

このうち、「人と海と未来をつなぐ海洋教育推進事業」では、「海を通したESD」といわれる海洋教育を推進し、児童生徒が人と海との持続可能な関係について理解し、ESDが目指す「自分にできることから行動する」ことができるよう、育成していきます。



海洋教育：三池港の学習



地域の皆さんの前でも発表



東京大学で学びの成果を発表

東京大学との連携の下、世界文化遺産である三池港や、その先に広がる有明海を学習対象として、みなと小・天領小・天の原小の3つのモデル校を中心に、本市の特色を生かしたカリキュラムや教材の開発を進めます。

教育委員に嶋田桂子さんと 本山清美さんが就任

嶋田桂子さんと本山清美さんが6月1日付けで教育委員に就任しました（いずれも再任）。



嶋田桂子委員

【嶋田桂子委員からひとこと】

3期目を拝命し、身の引き締まる思いです。子どもたちと一緒に大人もESDを学び、誇れる大牟田を共につくり、未来へ残していきたいです。



本山清美委員

【本山清美委員からひとこと】

2期目を務めさせていただくことになりました。保護者の立場から、ESDの学びで成長する子どもたちを温かく見守っていききたいと思っています。

■問合せ 教育委員会事務局総務課
教育みらい創造室（☎412867）